

自分たちの未来は自分たちで！～前進～

6月11日「リハビリテーションを考える議員連盟(以下、リハ議連)」第9回総会が開催され、都道府県士会・連盟の皆様方の地元選出議員への平素からの要望活動等のお陰で多くの国会議員からのご発言をいただき、『経済財政運営と改革の基本方針2024(骨太方針2024)』が6月16日に閣議決定されました。その内容として、社会保障分野における経済・財政一体改革の強化・推進の項目に、**健康寿命を延伸し、高齢者の労働参加を拡大するためにも、健康づくり、予防・重度化予防を強化し、(中略)リハビリテーション、栄養管理及び口腔管理連携・推進を図ることが明記されました。**

これは国家の基本方針であり、私たちの仕事に大きく関わってきます。能動的な視点から言えば、私たち自身がこの基本方針を睨んで仕事に取り組む必要があるということです。つまり、国が決定した方向性はいずれ重点的に取り組まれるため、現場で働く方々も経営側への提案や示唆、そしてしかるべき時には、業務対応を考えなければならないということです。

これが、すなわち「**自分たちの未来は、自分たちでつくる。**」という、私たちの未来を切り拓く小さな一歩となるのです。田中まさし参議院議員を中心とした180名を超えて構成されるリハ議連からの贈り物をどう生かすのか。目前の対象者の障がいやADLを注視する一方、時には視野を広げ、こんなことに目を向けることが求められるかもしれません。

会長 山根 一人

リハビリテーションを考える議員連盟による4大臣への2025年度予算に向けた要望書の提出

リハ議連の決議をふまえて、防災担当大臣、文部科学大臣、子ども政策担当大臣、厚生労働大臣へ2025年度予算に向けた要望書が提出され、リハ議連事務局次長である田中まさし参議院議員と共に当連盟より山根会長、友清会長代行等が同行いたしました。



武見敬三厚生労働大臣へ要望
2024年6月27日



盛山正仁文部科学大臣へ要望
2024年6月19日



松村祥史防災担当大臣へ要望
2024年6月18日



加藤結子子ども政策担当大臣へ要望
2024年6月27日

理学療法士連盟 Information

田中まさし議員 全国の病院・施設を視察

通常国会の事実上の閉会后6月21日より次期臨時国会開会までの4ヶ月間、全国の病院・施設の視察を行い、全国の理学療法士およびリハビリ専門職の皆さまのご意見やご要望を聴取しています。今後の国会で皆さまの状況を伝える準備の一つです。理学療法士がより良いサービスを提供できるよう、処遇の改善を目指しています。その田中まさし議員の政治活動を当連盟は支えてまいります。



Check!

田中まさし公式LINEから登録して現場の意見や要望を田中議員に伝えよう



7月25日

次期、参議院比例代表選挙(全国区)における候補予定者として自由民主党から公認を得ました。

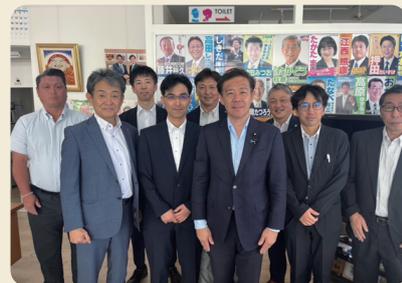


想いを実現するため、リハビリテーションを考える議員連盟の地元国会議員を応援、そしてリハ3職種の協働を推進する取組をされた富山県理学療法士連盟の報告をご紹介します。

富山県理学療法士連盟の取り組み 会長 中村拓人

- ▶ リハ職による田畑裕明衆議院議員後援会の設立発起人会議を開催
- ▶ 富山県、富山県議会、富山県市長会へ要望書の提出

2024年8月1日、日本理学療法士協会齊藤秀之会長、日本作業療法士協会山本伸一会長、日本言語聴覚士協会内山量史会長を富山県にお招きして、上記の活動を行いました。これには富山県理学療法士会の仲川仁会長だけでなく、富山県作業療法士会の齋藤洋平会長、富山県言語聴覚士会の西田勇人会長も出席しました。



この度、『リハビリテーションを考える議員連盟』でも中心的に活動して頂いている自民党元厚労部会長 田畑裕明 衆議院議員の後援会を理学療法士だけでなく、県内リハ3職種で設立することになりました。

後援会の名称は『リハビリ専門職の未来をたばた裕明と共に考える会』となりました。

全国のリハ職のために様々な活動を行って頂いている田畑議員を地元から応援していきたいと考えております。また同日、富山県庁、富山県議会、富山県市長会に、県内のリハ3職種で作成した要望書を提出しました。この訪問にも、田畑議員に同行して頂きました。今後、富山県では、理学療法士だけの活動だけでなく、リハ3職種で協働した活動も増やしていきたいと考えております。



青年局 青年局長 藤本太郎



2024年8月24日 日本理学療法学生協会主催イベント「PTagora!」に賛助会員としてブース出展いたしました。ブースでは「協会と連盟の違い」などご質問いただき、連盟の役割についてご説明いたしました。理学療法士の将来について考えていただく有意義な機会となりました。会場は若い力で熱気溢れ、将来への夢と希望を皆で語り合う姿に感動いたしました。理学療法士として生涯やりがいをもち働くことができるよう引き続き環境整備をしてまいります。

女性局 女性局長 河合麻美



2024年6月16日 香川県理学療法士連盟青年・女性部主催 第10回子育て支援事業「セルフケアから考える～ライフステージにおけるウィメンズヘルケア～」を開催しました。少人数だった事もあり、和気あいあいと楽しく学ぶことができました。理学療法士連盟の現状や今後の理学療法士の未来についても話をさせて頂き、とても真剣に自分事として聞いていただき有意義な時間が過ぎました。今後も女性視点を活かして活動していくので是非ご参加ください。

理学療法士連盟
公式 SNS

フォローをお願いします!!!



理学療法士連盟
公式 HP



自分たちの未来は
自分たちで!

日本理学療法士連盟 公式ホームページ
<https://pt-renmei.jp>